

野馬土の新聞

(Web版)

2021年10月号

特定非営利活動法人
野馬土

相馬市石上字南白髭320
TEL.26-8437
FAX.26-8203



心の復興事業

秋のお彼岸アレンジメント

九月十一日(土)カフェ野馬土にて「秋のお彼岸アレンジメント」を開催しました。日本フラワーデザイナー協会の草刈加奈子さん講師のもと、お彼岸向けのお供えアレンジメントをつくりました。今回は人気講座のため午前と午後の二回開催。淡いピンクの色合いが可愛いアレンジメントは、仏壇だけでなく玄関やリビングにも◎。参加者さんにも大満足していただきました。



福島県の補助事業「ふるさと・きずな維持・再生支援事業」の活動のひとつ、モニターバスツアーを九月二日実施しました。今回参加されたのは新日本婦人の会会津若松支部の皆さま。第一原発二十km圏内の復興状況等の現状を、三浦代表ガイドのもとご案内いたしました。同じ福島県内に住んでいてもなかなか知る機会がない津波や原発事故のこと。参加者の皆さまからは、県外から来られる方と同じような反応が見られました。さらに、今回は小高区金谷グリーンヴェイルドでのツクルル☆ふくしま新体験プログラムから南相馬産なたねオイルの保湿クリームづくり「にチャレンジしていただき、講師の先生のレクチャーでチヨイスした精油の香りに癒されるとともに、化学溶剤を使用せず丁寧に搾った油だからこそ安心な保湿効果を体験していただきました。コロナ対策のため定員を抑えての催行となりましたが、被災地を知っていただく良い機会になりました。



「ふくしま女団連」

浜通り視察モニターバスツアー

今年度NPO法人野馬土が実施している「浜通り視察モニターバスツアー」。九月三十日は福島市の助成団体のリーダーで構成されるふくしま市女性団体連絡協議会の皆さまをご案内しました。以前にもご来訪経験のある方が多い中、近年大きく様変わりした沿岸部の姿と十年経ってもなお残る被害の爪痕に驚かれた様子でした。福島を実感するものづくり体験では、乾燥の季節に備えてなたねオイルの保湿クリームづくり挑戦、タイトなスケジュールの合間にも質問やご意見をたくさん頂戴することができました。お伝えしたいこと、見てほしい場所はまだまだたくさんあり、ぜひまたゆつくり訪れたいとお声がけいただきました。十一月二十五日、十二月四日の両日は相双地区の皆さまを対象に開催する予定です。

